

新聞業

北日本新聞社は、2024年に創刊140周年を迎える、富山県内に唯一発行本社を持つ新聞社です。朝刊や報道サイト「webunプラス」での公明正大な報道、地域に根差した事業の企画・運営を展開し、高岡の未来をもっと豊かに、もっと元気にするため、持続可能な価値創造に挑みます。

【目標】

地域の皆さんに充実した学びの機会を提供し、健康で人間らしい生活を送る基盤づくりを目指します



【主な取り組み】

- ・北日本新聞カルチャーパーク高岡manabunを運営し、生涯にわたる学びの場を提供します
- ・展覧会等を主催し、質の高い地域文化に触れる機会を創出します
- ・高校生万葉短歌バトルや万葉短歌大会など、幅広い世代を対象とした高岡独自の文化事業を実施します

【目標】

省エネルギー設備を導入し、カーボンニュートラルの実現を目指します



【主な取り組み】

- ・西部本社屋上に太陽光発電を設置し、カーボンニュートラルの実現を目指します
- ・高岡市と「災害時等における施設等の使用に関する協定」を締結し、災害時には西部本社指定スペースを地域住民の避難所として開放、蓄電されたエネルギーを有効活用します

【目標】

地域の文化・産業に親しむ機会を創出することで、地元を誇りを持ち、これからも住み続けたい街づくりへの貢献を目指します



【主な取り組み】

- ・中心市街地に賑わいを創出する事業などを通して、地域を盛り上げ、住み続けられる街づくりを目指します
- ・国宝瑞龍寺や国宝勝興寺に関連した紙面特集・事業を展開し、市民が誇りを持てる街づくりに貢献します
- ・地元企業とタイアップしたSDGs関連のイベントを実施し、地元産業の掘り起こしと新しい産業の創出に貢献します

高岡を持続可能なまちにするために

- ・高岡で住み続けられる街づくりのため、歴史文化や伝統産業など高岡の魅力を紙面特集や事業展開で発信し、シビックプライドの醸成と地域に対する愛情、誇りを高めます。（ゴール9、11）
- ・男性の育児休暇取得などワークライフバランスを意識した働き方を取り入れ、社員がいきいきと輝ける職場環境を構築します。（ゴール5、8）